

神様の算数 (士師 7:7-8)

自分を見たときに、才能も能力もなく、弱点だらけで、環境、状況も良いことがないから、だめだと思われませんか。きょうの聖書箇所から、その考え方をひっくり返すことが勝利の鍵であると知しましょう。きょうの本文では、ギデオンと 300 人が 10 万人以上のミデヤンの軍隊に勝利したことが書かれています。300 人も、水を飲むときにこわがって手で水を汲んで飲んで臆病な人たちでした。その人々が、神様の不思議な方法で、勝利したのです。いないほうがましだと思える人々によって勝利することによって、**神様の勝利は神様の力による**と見せられたのでした。これが神様の算数です。

神様は人の力を必要とされません。聖書にはその話がたくさん出て来ます。出エジプトして約束の地のカナンに行くとき、目の前に紅海があると導かれました。そのとき、モーセを通して「黙って神のなさることを見よ」と言われます。それは、人の意見や力は無用だということです。カナンの地に入ったときも、一番最初にエリコの町に出会います。エリコの町のまわりを、ひとことも口に出さず、黙って回り、最後の日に大声を出したとき、エリコの城壁は崩れました。イエス様が 5 つのパンと 2 匹の魚で 2 万人以上の人を食べさせられた奇跡は、無に等しくないほうがあきらめられる、落胆の材料にしかないものを用いて、2 万人以上の人を食べさせられたということです。初代教会のはじまりも、優秀な能力のある、背景もしっかりした人を集められたのではなく、貧乏で疎外され、無視されていたり病気の人を集められました。そして、いままで、約束されたとおりのことを成し遂げて来られたのです。**神様は神様の約束をまっとうされるとき、人の力、能力を必要とされません。**ですから、あるかないか、できるかできないかという考えを持つことはふさわしくありません。パウロも「有るものがない者のようにするため、無に等しいものを選びましたのです。…これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。」(1 コリント 1:28-29) と言っています。

ですから、**私たち信者の課題は、神様の契約**

を信じる信仰に立つことです。神様の契約の中の契約は、**キリスト**です。罪によって神様を離れ、地獄とほろびの運命の中にいる人間が救われる道はただひとつキリストです。キリストただひとりを通してのちが与えられ、救われ、人のすべての問題が解決されます。これが、契約です。この事実をただ信じることによって、永遠のいのちが与えられ、完全、完璧な祝福の主人公になるということも契約です。そして、キリストが世界中の隅々にまで伝えられ、神様の救いのわざが世界中に広まって行くことが契約です。これを神の国と言います。そして、信者を通して教会を通して、いる現場から世界中の隅々までのいのちの運動が行われるのが契約です。いままで約束どおり、世界中に福音が伝えられ、私たちのところに来ました。これから、47 都道府県の隅々に入っていく、世界中に入っていくでしょう。この契約を信じる信仰に立てばよいのです。また、この神の国の契約は、伝道という方法を通してなされます。これが契約です。神様の約束は私たちを通してまっとうされるのです。契約をはっきりしましょう。そして、契約は、神様の力によって、聖霊によってなされます。聖霊の導き、力を信者に与えられ、福音宣教をまっとうされていくので、止めることができる者はいません。これが契約です。

契約を信じる信仰が一番のテーマであり、課題です。そうすれば、**契約を握って祈りに専念することが最高の仕事**だということが分かります。イエス様は、イスラエルがどうなるかを心配する弟子たちに、「あなたがたは知らなくても良い」と言われました。ただ、契約に没頭して、祈りに集中すれば良いということです。神様の算数は、人の算数とはちがいます。不信仰、言い訳、不平不満を消していくことが祈りです。神様の算数を信じて、自分の算数をあきらめることが祈りに集中することです。キリストを深く考え、キリストにのめり込みましょう。自我、古い枠を壊して、神様の恵みと愛にたっぴりはまる祈りに集中しましょう。新しく造り変えられた新しい幸いな自分と向き合うようになります。サタンはそれができないように邪魔し



ます。他の人、自分の評価は、サタンのルールでマニュアルです。永遠のいのちを持つ、幸いな自分と向き合い、サタンのささやきをカットしていきましょう。簡単にできないことですから、静かな所で、深い呼吸をして、集中しましょう。集中のポイントをどこに絞るかが大切です。この世の考えで曲がっている自分を脱皮して、新しい自分と向き合う祈りをしましょう。

そうすれば、最終的に、なぜ生きるか、生きる理由を確認して決心するようになります。自分の目標は傷の反動ではなく、すべての理由から Uターンして、世の人の理由とはちがう、神様から与えられた新しい理由があります。私にしかできないことが私の理由となります。イエス様が行われたこと、それ以上のことをするのが、生きる理由です。衣食住で捕らわれている世の人には理解できず、まねすることもできない、悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、病気の人に手を置くといやされることが、聖霊の力を受けてなされます。肉の次元でがんばるのではない、イエスの証人になります。**生きる理由が、イエスの証人になる**のです。天と地のすべての権威をもっておられるイエス様がともにおられ、世界で最も尊い弟子とする働きをします。三位一体の神様がともにおられるいのちの祝福によって、このいの

ちの働きを継続するために、神様が働かれています。ですから、父、子、聖霊によってバプテスマを授けと言われたように、契約の内容を伝えて行くのです。

いま、世の中はサタンの世界が広がっています。サタンに支配されている人々をはるかに上回る群れを作ることが、神の民のテーマで目標です。そのためには、なにかをするのではなく、すべてを満たす方が満ち満ちておられるキリストのからだなる教会であることを深く考える祈りが必要です。ギデオンがたいまつと角笛で勝利したように、神様の時刻表を待ちつつ祈れば良いのです。いのちのキリストを伝えるタイミングを待ちつつ、祈りに専念することが信者の最高の仕事で、これ以外はありません。いま、いのち運動が備えられて、行われています。契約ゆえにそれを握り、教会とともに、教会を通してなされるので、教会を大切に、礼拝を大切にしましょう。礼拝で契約を握って祈りに集中して、6 日間、続けましょう。みわざが起きてても、人を誇ることなく、いつもキリストの御名があがめられるように、キリストだけが栄光を受け、感動になるようにしましょう。この信仰を握る祝福の主人公となることを祈ります。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

士師記 7:7-8 神様の算数

なるほど/ 神様は人の力を必要としないので、信者の課題は、契約を信じることに祈りに集中することで、その時、現場を生かす答えを見るようになる。ならば/ 契約を再確認して、すべての言い訳と不信仰 (人の算数) を下ろして、神様の時刻表を待ちつつ期待と共に祈りを始めよう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年8月25日)

1 部礼拝: 人間をとる漁師 (マタ 13:47-50)

正確な神様のみことばを握って、世の中で良い土、からし種、パン種、大きな宝畑を見て、素晴らしい値うちの真珠の価値を持って、私が担当していることをもとの値うちのある真珠にしてください感謝します。世界の教会が閉鎖しているこのとき、教会と重職者が先に神学生と伝道弟子、牧会者を尊く思って祈りますように。副教役者たちはまったく未来の心配をせずに、教会と信徒を生かして、教会に献身しながら、担当したパートを生かしますように。私の人生と私の業、私の教会に大きな網と漁場を作りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2 部礼拝: 排斥される大工の息子 (マタ 13:53-58)

肉体的なことのゆえに霊的なことを完全に逃す、自らだまされる信仰生活をしないようにしてください感謝します。今も 12 の方法を持ってだますサタンのだましごとにはだまされず、祈りで三位一体神様の奥義を味わいながら、その栄光が現れることを待ちますように。苦難と迫害の中で、世界を動かす本物を与えてください、祝福される神様の方法を知って味わいますように。古いことのゆえにだまされず、神様がくださる新しいことを持って、世を生かして、多民族、レムナント、癒し/サミットを回復しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。